

2011年8月高隈山系大窠柄岳における灯火採集で採集された蛾について

金井賢一¹・榊 俊輔²・東 哲治³

Moths collected by light trap on Onogara-dake in the Takakuma Mts. in August 2011

Kenichi KANAI¹, Shyunsuke SAKAKI² and Tetsuji HIGASHI³

はじめに

高隈山系は大隅半島のおよそ中央部にあり、大窠柄岳や妻岳、御岳などいくつかの峰が繋がっている。車で行ける林道から山頂までは急勾配の登山道があり、発電機などを用いた灯火採集はあまり行われていない。中峯（2004）は、2003年8月3日に小窠柄岳付近（標高1,140m）にて灯火採集を行い、106種のガを記録した。今回博物館の実施しているフィールドワーカー養成講座の一環として、2011年8月11日、大窠柄岳の標高1150m付近にて灯火採集を行ったので、蛾類について報告する。なお、灯火採集で採集できた甲虫類については、未同定のため今回は含めない。またリストにはないが、早朝の大窠柄岳山頂での吹き上げ採集ではオニヤンマ *Anotogaster sieboldii*、アブラゼミ *Graptopsaltria nigrofuscata* の死体（羽）などを採集できた。また、ゴマダラカミキリまたはヨコヤマヒゲナガカミキリ（あるいはオオスミヒゲナガカミキリ）らしき飛翔個体を振り逃がしたことを記しておく。

なお同定を下さった鹿児島昆虫同好会会員：福田輝彦氏、および今回の調査において協力頂いた鹿児島大学理学部学生：藤木健太、農学部学生：藤田紘史郎の両氏に深く感謝する。

1 研究の概要

2011年8月11日15時、スマン峠登山道入口から登り始めた。17時頃スマン峠を登り切り、その後大窠柄岳に移動した。19時になりブナの生えている登山道沿い（標高1150m程度）で灯火採集を開始し、翌朝まで灯火採集を継続した。その後移動し6時半頃に大窠柄岳山頂（標高1236.4m）に到着した。3

時間ほど吹き上げ採集を行った。その後撤収し、12時にスマン峠登山道入口に帰ってきた。

灯火採集では白布に飛来したガや甲虫を毒ビンにて採集した。共有の毒ビンで採集したために、採集者は全て金井賢一でラベルを作成した。標本は展覧後、福田輝彦氏に同定を依頼し、返却後収蔵番号をつけて県立博物館に収蔵した。

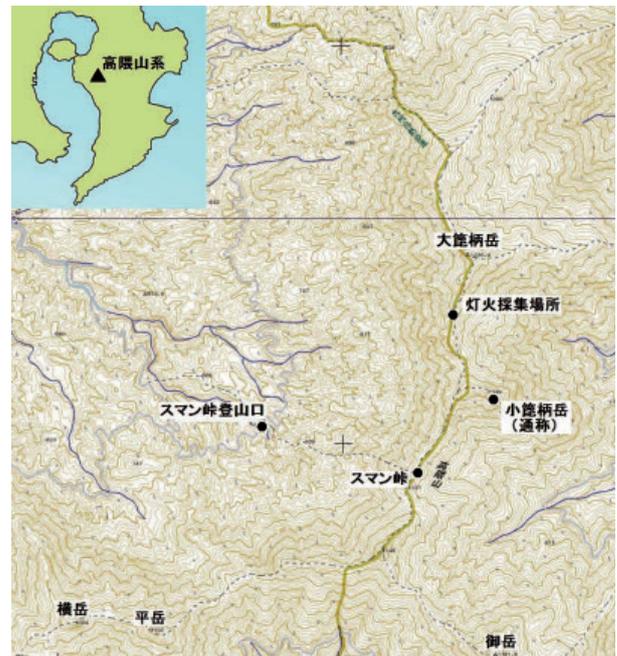


図1 高隈山系の位置と採集場所

(国土地理院発行の2万5千分の1の地図を加工)

2 採集したガ

以下に科ごとに和名、雌雄と頭数、学名を記録する。なお、採集日は全て2011年8月11日である。

ツトガ科

1. コガタシロモンノメイガ 1♂1♀

Pileocera sodalis (Leech, 1889)

¹ 鹿児島県立博物館：〒892-0853 鹿児島市城山町1-1

² 出水市立高尾野小学校

³ 鹿児島県立鹿児島養護学校

2. サツマキノメイガ 1 ♀
Nacoleia satsumalis South, 1901
3. オオツチイロノメイガ 1 ♂
Syllepte fuscoinvalidalis (Yamanaka, 1959)
4. マエアカスカシノメイガ 3 ♂ 2 ♀
Palpita nigropunctalis (Bremer, 1864)
5. モンウスグロノメイガ 1 ♀
Bradina geminalis Caradja, 1927
6. ウスオビクロノメイガ 1 ♂
Herpetogramma fuscescens (Warren, 1892)
7. モンキクロノメイガ 1 ♂ 2 ♀
Herpetogramma luctuosale zelleri (Bremer, 1864)
8. コキモンウスグロノメイガ 1 ♀
Herpetogramma pseudomagnum Yamanaka, 1976
9. ミカエリソウノメイガ 1 ♂
Pronomis delicatalis (South, 1901)
- メイガ科**
10. ウスアカモンクロマダラメイガ 1 ♂ 7 ♀
Ceroprepes ophthalmicella (Christoph, 1881)
11. マエモンシマメイガ 1 ♂ 2 ♀
Tegulifera bicoloralis (Leech, 1889)
- カギバガ科**
12. ウスギヌカギバ 1 ♂
Macrocilix mysticata (Walker, [1863])
13. ウスジロトガリバ 6 ♂
Parapsestis albida Suzuki, 1916
- シャクガ科**
14. オイワケヒメシャク 1 ♂
Idaea invalida invalida (Butler, 1879)
15. キナミシロヒメシャク 2 ♀
Scopula superior (Butler, 1878)
16. ヒメウスアオシャク 1 ♂ 1 ♀
Jodis putata (Linnaeus, 1758)
17. フタモンクロナミシャク 1 ♂
Catarhoe obscura (Butler, 1878)
18. キスジシロエダシャク 4 ♀
Orthocabera sericea (Butler, 1879)
19. フタスジオエダシャク 4 ♂ 2 ♀
Rhynchobapta cervinaria (Moore, 1888)
20. ウスアオシャク 3 ♂ 1 ♀
Dindica virescens (Butler, 1878)
21. ミスジツマキリエダシャク 1 ♂ 1 ♀
Xedodes rufescentaria (Motschulsky, [1861])
22. ツマジロエダシャク 2 ♂
Krananda latimarginaria Leech, 1891
23. ウスクモエダシャク 1 ♂
Menophra senilis (Butler, 1878)
24. ナミスジエダシャク 1 ♀
Racotis petrosa (Butler, 1879)
25. シタクモエダシャク 2 ♂
Microcalicha sordida (Butler, 1878)
26. ウストビスジエダシャク 1 ♂
Ectropis aigneri Prout, 1930
27. アミメオオエダシャク 2 ♂ 1 ♀
Erebomorpha fulguraria Walker
28. ビロードナミシャク 1 ♀
Sibatania mactata (Felder & Rogenhofer, 1875)
29. クロハグルマエダシャク 2 ♀
Synegia esther Butler, 1881
30. コナフキエダシャク 1 ♂
Plagodis pulveraria japonica (Butler, 1881)
31. ミナミトビカギバエダシャク 1 ♂
Luxiaria mitorrhaphes Prout, 1927
32. クロフシロエダシャク 9 ♂ 2 ♀
Dilophodes elegans (Butler, 1878)
- イラガ科**
33. テングイラガ 3 ♂
Microleon longipalpis Butler, 1885
- ヒトリガ科**
34. ヒメキホソバ 1 ♀
Eilema cribrata (Staudinger, 1887)
- ツバメガ科**
35. カバイロフタオ 1 ♂
Oroplema oyamana (Matsumura, 1931)
- シャチホコガ科**
36. クビワシャチホコ 2 ♀
Shaka atrovittatus (Bremer, 1861)
37. ブナアオシャチホコ 1 ♂
Syntypistis punctatella (Motschulsky, [1861])
38. フタジマネグロシャチホコ 1 ♀
Neodrymonia delia (Leech, 1889)
- ヤガ科**
39. オオノコバヨトウ (ヤクシマヨトウ) 2 ♂
Tiracola aureata Holloway, 1989
40. エゾキシタヨトウ 1 ♂
Triphaenopsis jezoensis Sugi, 1962
41. フタスジヨトウ 1 ♀
Protomiselia bilinea (Hampson, 1905)

42. オオホシミニヨトウ 1 ♀
Condica illecta (Walker, 1856)
43. キクキンウワバ 1 ♀
Thysanoplusia intermixta (Warren, 1913)
44. イチジクキンウワバ 3 ♀
Chrysodeixis eriosoma (Doubleday, 1843)
45. シロフコヤガ 1 ♂ 2 ♀
Protodeltote pygarga (Hufnagel, 1766)
46. スジシロコヤガ 2 ♀
Koyaga falsa (Butler, 1885)
47. シロマダラコヤガ 1 ♂
Protodeltote distinguenda (Staudinger, 1888)
48. キモンコヤガ 1 ♂
Koyaga numisma (Staudinger, 1888)
49. ナカジロシタバ 6 ♀
Aedia leucomelas (Linnaeus, 1758)
50. オオアカマエアツバ ♀
Simplicia niphona (Butler, 1878)
51. オオトモエ 1 ♂
Erebus ephesperis (Hübner, 1823)
52. マエテンアツバ 1 ♀
Rhesala imparata Walker, 1858

ボクトウガ科

53. ゴマフボクトウ 1 ♂
Zeuzera multistrigata leuconota Butler, 1881

コブガ科

54. ギンボシリंगा 6 ♀
Ariolica argentea (Butler, 1881)

3 考察

中峯(2004)では106種186個体が報告されている。今回の調査では54種124個体のみしか得られなかったが、その原因は(1)月齢が悪く、真夜中にはほぼ満月に照らされた(2)登山道沿いで行ったため、灯火の届く範囲が狭かった(3)年による発生量の違いや場所による違い、などが考えられる。

採集された種類数については、2004年小笠柄岳でのみ得られた74種類、2011年大笠柄岳のみで得られた22種類、2回の調査で共通して得られたのが32種類、合計して128種類を高隈山系において記録したことになる。

今回採集された種類については、オオトモエのように標高の低いところでも採集される種類が多い。これは1000mくらいの標高でも発生しているか、あるいは下からの上昇気流で供給されたか判断できない。またブナアオシャチホコという、ブナを食草としている種類が採集された。国内において高隈山系はブナの南限地であり、必然的に本種の南限地ということになる。ブナを寄主植物としているヨコヤマヒゲナガカミキリなども記録があり、収蔵資料として収集したい。

引用・参考文献

中峯浩司(2004) 高隈山頂の蛾. *Satsuma*, 131:153-156.



図2 スマン峠を登り切ったところ



図3 灯火採集の様子



図4 山頂での採集



図5 山頂での吹き上げ採集